

令和元年度事業報告

令和元年7月1日～令和2年6月30日まで

森林の整備や緑化の推進等、当協会の定款に定める目的を達成するために必要な事業について、公益社団法人国土緑化推進機構及び長崎県の助成金や補助事業等緑の募金以外の資金を原資として、県をはじめとする関係機関や団体と連携を図りながら緑化の推進に関する事業について積極的に取り組んだ。

さらに、緑の募金事業については、市町連携のもとに、県民をはじめ緑の少年団、企業、学校等の協力を得ながら多様な募金活動を行うとともに、テレビでのスポット広報により「緑の募金」の事業の内容や理解と協力の発信を行った。また、緑の募金を活用した事業において、地域の自治会や森林ボランティア団体等の植樹・森林整備活動、幼稚園等の環境緑化、緑の少年団活動への支援を行った。

会議等

1 緑の募金運営協議会

第1回緑の募金運営協議会

令和2年5月29日付で、書面審議による協議会が開催され審議の結果、令和2年度は緑の募金の目標額は4,000万円とし、募金額の予算額は3,500万円とすることで下記の提案事項について書面表決にて承認された。

(1) 提案事項

第1号議案 緑の募金に係る令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

2 理事会

第1回理事会

令和元年8月20日、ホテルセントヒル長崎において開催。理事11名出席のもと下記議案について審議の結果、原案のとおり承認された。

第1号議案

・平成30年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録
(これらの関連付属明細書を含む。)について

第2号議案 令和元年度定時総会の招集及び付議すべき事項の決定について

第3号議案 理事長への委任について

報告事項

- ・正会員数の変更について
- ・役員職務執行状況について

第2回理事会(書面審議)

令和2年4月8日、理事長中村 功が下記事項について、理事全員に提案を行い、4月16日までに、理事全員から同意書及び監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ、下記提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされ

た。

提案の内容

第1号議案 理事の辞任に伴う理事選任予定者の件

第2号議案 監事の辞任に伴う監事選任予定の件

第3号議案 令和元年度臨時総会(書面決議)の開催及び総会に付議すべき事項について

第3回理事会(書面決議)

令和2年5月15日、理事長 中村 功が下記事項について、理事全員に提案を行い、5月26日までに、理事全員から同意書及び監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ、下記提案を可決する旨の決議があったものとみなされた。

提案の内容

第1号議案 理事 綾香 直芳の理事長への選任について

第2号議案 理事 向井 逸平の副理事長への選任について

第4回理事会(書面決議)

令和2年6月3日、理事長 綾香 直芳が下記事項について、理事全員に書面決議にて提案を行い、6月17日までに、理事全員から同意書及び監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ、下記提案を可決する旨の決議があったものとみなされた。

提案の内容

第1号議案 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第2号議案 理事長への委任について

報告事項

- ・役員の実行状況について

3 総会

定時総会

令和元年9月6日、ホテルセントヒル長崎において開催。下記議案について、審議の結果、原案のとおり議決された。

(1) 議 事

第1号議案

- ・平成30年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録(これらの関連付属明細書を含む。)について

第2号議案 理事長への委任について

(2) 報告事項

① 平成30年度事業報告について

② 令和元年度事業計画及び収支予算(正味財産増減計算書)について

臨時総会（書面審議）

令和2年4月21日、理事長中村 功が下記事項について、提案を行い5月12日までに会員全員から書面により同意の意思表示を得たので、下記事項を可決する旨の総会決議があったものとみなされた。

提案の内容

第1号議案 理事の辞任に伴う理事選任の件

第2号議案 監事の辞任に伴う監事選任の件

I 公益事業 1 (一般事業) 5,189,683円

緑とのふれあいの多い健康で豊かな県民生活の創出に寄与するため、県、市町及び関係団体と連携を図りながら、(公社)国土緑化推進機構及び県の助成金や特定資産の運用収益を財源として、各種イベント等による県民への緑化に関する普及啓発、緑の少年団の活動促進など、県民の緑化思想についての意識の醸成を図った。

□事業費(支払助成金) 4,842,881円

1 緑化推進事業 (1,124,654円)

(1) 「森林のつどい」への助成

①森林とのふれあいの場を通して、森林と緑の重要性について認識を深めてもらうため「ふるさとの森フェスタ」を県民の森で開催。(共催) (732,975円)

・令和元年11月9日

参加者 約350名

内容 森の演奏会、木工体験、森林ウォーキング等を実施

②国立諫早青少年自然の家において、小学校高学年を対象に、木や森林について学び触れ合う「木育キャンプ」(森林のつどい)に対して助成を行った。

(391,679円)

・令和元年11月9～10日

参加者 26名

内容 森林散策、間伐体験、製材工場見学、丸太のコースター作り

・令和元年11月30日～12月1日

参加者 46名

(2) 桜苗木等の配布

日本桜の会、日本花の会からのさくら苗木の寄贈事業で、苗木配布の募集、申込みを行った。

・日本桜の会さくら苗木配布事業

(配布先)

長崎市畝刈小学校区青少年育成協議会	さくらの里公園	100本
諫早市久山生産森林組合	林道沿線	200本
平戸市長	平戸城周辺	100本
平戸市志々伎まちづくり協議会	戦没者慰霊公園	50本
壱岐市中原グループ	芦辺風力発電所	80本
	4市5団体	530本

(3) 学校環境緑化モデル事業

(公社)国土緑化推進機構が、学校環境の緑化の推進を目的とした事業の募集、推薦等を行った。

実施校 長与町立長与南小学校 防風林の剪定、ツツジの植栽

2 緑の少年団育成事業 (2,543,427円)

県下24団(556名)の緑の少年団活動に対する助成、また、地域交流集会(3ヶ所)・全県交流集会を開催すると共に、指導者の研修、活動費等への助成を行った。

(1) 緑の少年団活動助成 (805, 205円)

県下24団の緑の少年団活動費助成

(2) 緑の少年団活動活性化対策事業 (1,340,722円)

① 指導者の研修等 (65,868円)

全県緑の少年団交流集会時において研修会実施。

② 緑の少年団交流集会 (1,274,854円)

活動状況を発表し、少年団間の相互研鑽と活動の活性化を図ることを目的に実施。

地域交流集会 3地区において実施 12団 団員ほか319名参加
(県央・県北、五島、壱岐)

全県交流集会 長与北緑の少年団ほか9団 団員ほか99名参加

(3) 環境月間活動 (397,500円)

環境月間活中(6月1日～6月30日)に花苗を公共施設等に植栽

(参加団) 平戸市田平南小緑の少年団ほか 18団

(花苗本数) 8,907本

3 森林整備等事業 (1,174,800円)

(1) 森とのふれあい積立財産事業 (1,092,300円)

森とのふれあい積立財産の運用益を活用し、自然とのふれあう場として森林の利用を推進し、緑化思想の大切さを引き継ぐために、身近な森林の整備、案内板、道標の設置及び休憩場所の整備等を行う。

・五島市の翁頭山登山道の案内板 1基設置

(2) 森林のめぐみいきいき活用促進事業 (82,500円)

地球温暖化防止対策に伴う森林の整備を促進し、山村地域の活性化を図るため、県下の林業研究グループによる森林資源の有効活用や地域づくり活動の支援のため「森のめぐみ展示会」を3月7日に開催予定で進めていたが中止となった。

□緑化推進事務費 346,802円

(1) 全国育樹祭・植樹祭

・令和元年12月15日沖縄県糸満市平和創造の森公園で第43回全国育樹祭が開催された。大会テーマ「うけつごう 豊かな緑と みんなの笑顔」

・令和2年5月31日島根県太田市三瓶山北の原で第71回全国植樹祭が開催予定
大会テーマ「木でつなごう 人と森との 縁(えにし)の輪」

次年度への延期が決定。

(2) 事務諸経費 (346,802円)

II 公益事業 2 (緑の募金事業)

34,097,211円

緑の募金活動期間を3月1日～5月31日とし、みどりの月間(全国一斉4月15日～5月14日)を緑の募金強調期間と定め「緑の募金法」の基本理念である「現在及び将来にわたって人間が緑と水に恵まれた生活を維持できるよう積極的に緑化の促進を図ること」をねらいとし、募金目標額を40,000千円と定め、市町等の協力のもと、各種広報誌及びテレビ等による緑の募金PR活動を積極的に推進し、森林整備・緑化等事業へ支援するため緑の募金の協力を依頼した。また、緑の募金を用いて、各種団体による植樹活動、森林整備、幼稚園等の緑化活動及び緑の少年団等によるボランティア活動が県下で展開された。

□事業費(支払助成金)

1. 主な県協会による支援事業

13,920,570円

(1) 県民参加の森林づくり事業

(1,355,632円)

各種団体・自治会等の植栽活動を支援した。

- ・風頭公園景観振興会(長崎市) 風頭公園景観整備「紅葉植樹祭」(12月8日)
参加者 50名 (紅葉 50本)
- ・諫早市小川町自治会(諫早市) 小川町八幡神社景観整備事業(2月22日)
参加者 40名 (桜 20本 他70本)
- ・雲仙百年の森づくりの会(島原市) 第22回島原半島高校生卒業記念植樹(2月13日)
参加者 約600名 (クヌギ 320本 他380本)
- ・温泉四季の岳(雲仙市) 雲仙奥岳散策道整備事業(3月29日)
参加者 8名 (ヤマモミジ 50本)
- ・佐ノ原川クラブ(新上五島町) 佐ノ原川春夏秋冬景観づくり緑化事業(2月17日)
参加者 21名 (桜 8本 椿 7本)
- ・新上五島町若松郷神部地区長(新上五島町) 神部老人クラブ若葉会結成50周年記念事業
参加者 10名 (桜 10本) (2月23日)
5市6団体 参加者 約729名 915本

(2) 森林整備事業

(28,424円)

- ・森林ボランティア等による広域的な森林整備作業等を支援。
森いくぞう会

(3) 幼稚園等環境緑化整備事業

(4,878,100円)

園児の緑化意識を芽生えさせるため県内の幼稚園・保育所等へ下記のとおり助成。

- (1) 花苗 わかくさ園保育所ほか49カ所 11,597本
(島原市ほか10市町)
- (2) 緑化樹 南島原しんきりこども園ほか3カ所 114本
(南島原市ほか1市)
- (3) 芝生 たのしかこども園ほか4カ所 1,876㎡
(松浦市ほか3市)

(4)緑化推進事業 (361,598円)

緑化思想の普及啓発のための広報活動、花苗・苗木等配布。

(5)緑の少年団活動助成事業 (129,902円)

緑の少年団による公共施設等花壇の花苗植栽等への助成。

(6)募金活動推進事業 (7,166,914円)

緑の募金活動のため、募金チラシ等を作成配布する経費、及び家庭募金・職場募金等で使用するグッズ（長崎県産の間伐材利用製品等）の購入経費。

□事業費（支払交付金） 13,661,000円

1.市町交付金事業 (12,262,000円)

市町緑化等事業として市町緑化推進協議会等への交付金

○募金の実績は以下のとおり

(期間：令和元年7月1日～令和2年6月30日)

(単位：円)

種別	募金実績額	交付金	備考
家庭募金	18,438,130	市町 12,262,000	市町緑化事業交付金 (募金総額－資材費) ×60%
職場募金	10,227,699		
街頭募金	383,904		
学校募金	0	0	募金額の90%
企業募金	1,196,320		
その他募金	46,289		
計	30,292,342	12,262,000	

2.(公社)国土緑化推進機構への交付金 (1,399,000円)

緑の募金法第18条の規定により、(公社)国土緑化推進機構に対して、当機構が行う広域的な森林整備や国内・国際的な緑化事業への協力及び東日本大震災の被災地に対し防災林等の整備、地域の拠り所となる居住地周辺、学校周辺の緑化事業等の復興支援に活用する経費として交付金を交付。(緑の募金実績額(29,994,000円×3%+500,000円))

□募金推進事務費 6,515,641円